

日本貿易会 ニュース

発行所 一般社団法人 日本貿易会
編集発行人 総務第一グループ長 山 中 通 崇

TEL 03-3435-5958 FAX 03-3435-5979
URL www.jftc.or.jp

委員会活動等

第351回運営委員会 (5.8)

①電子経済課税に関する課税上の課題への対応、②日本貿易保険に対する「貿易保険制度改善要望書」の提出、③日・スロバキア社会保障協定に関する実務説明会、④日本貿易会の採用活動についての現状報告について報告したのち、①第166回理事会、第95回定時総会議案(案)、②オフィス移転方針伺い書(案)についてそれぞれ審議し了承されました。

第36回NACCSタスクフォース (5.9)

第7次NACCS更改に向けた体制・方針について検討したほか、羽田空港見学会の開催報告および2020年度NACCSプログラム変更要望への対応についての検討を行いました。

2019年5月度税務コミッティ (5.9)

ペーパー・カンパニー範囲の明確化に係る関係省庁との意見交換、連結納税制度見直しの動向を踏まえ、令和2年度税制改正要望案について意見交換を行いました。

特別研究会「SDGsの達成に向けた商社の取り組み」 第1回会合 (5.9)

蟹江憲史主査(慶応義塾大学大学院政策・メディア研究科教授)ならびに寺田好秀副主査(同研究科特任助教)より研究会の目標・内容、全体スケジュール、委員への期待について説明の後、今後の進め方について意見交換しました。

第31回商社研修事業WG (5.10)

SAP ジャパン(株)人事・人財ソリューションアドバイザー本部北アジア統括本部長 南和気氏から「イノベーションを起こす『人と組織』の作り方」について説明を受け、質疑を行いました。次いで前回(2.26)以降の各研修事業の実施報告および今後の開催予定の連絡があり、当WG体制および商社研修事業のあり方について検討しました。

第21回経営者懇親ゴルフ会 (5.11)

東急スリーハンドレッドクラブにて、快晴の下、中村会長はじめ4組・12名がプレーを楽しみました。プレー後の懇親会では、中村会長から、日ごろの本会活動に対する協力へのお礼かたがた開会挨拶と乾杯の発声がありました。引き続き、入賞者の表彰、各社取扱商品の交換等が行われ、和やかな雰囲気の中で懇親が図られ、河津専務理事から閉会の挨拶がありました。

第166回理事会 (5.15)

河津専務理事および岩城常務理事から、2018年度事業報告案・財務諸表等案、2019年度事業計画案・収支予算案、常勤役員の報酬等の額案、会員の入会案、推薦個人会員の入会案、審議員の委嘱案、役員の選任案、顧問の推薦案について説明し、審議し了承されました。また、職務執行状況、事務局組織の状況、オフィス移転の検討状況、TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)提言への賛同表明について報告しました。

第45回常任理事・理事・監事会社連絡会 (5.15)

事務局から、会長定例記者会見、第166回理事会(2018年度事業報告案・財務諸表等案、2019年度事業計画案・収支予算案、常勤役員の報酬等の額案、会員の入会案、推薦個人会員の入会案、審議員の委嘱案、役員の選任案、顧問の推薦案の審議、職務執行状況、事務局組織の状況、オフィス移転の検討状況、TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)提言への賛同表明についての報告)、電子経済課税に関する課税上の課題への対応、日本貿易保険に対する「貿易保険制度改善要望書」の提出、日・スロバキア社会保障協定に関する実務説明会、新規特別研究会「SDGsの実現に向けた商社の取り組み」につき説明しました。

GPIFとの懇談会 (5.15)

年金積立管理運用独立行政法人(GPIF)市場運用部から小森博司氏、浅野雄太氏から、GPIFの取組みについて説明を受け、CSR研究会加盟商社と意見交換を行いました。

第85回物流委員会WG (5.15)

経済産業省商務情報政策局商務・サービスグループ物流企画室係長 田坂晃一氏、二宮翔平氏を招き、NEDO 貿易手続円滑化実証事業の成果と今後について説明を受けた後、意見交換を行いました。また、2019 年度各省庁に対する規制制度改革要望の対応について検討しました。

第256回安全保障貿易管理検討WG (5.16)

2019 年度安全保障貿易管理委員会引継ぎ会(5.9)について報告しました。また、英訳版「商社の海外拠点に於ける安全保障貿易管理基本資料」及び2019 年度経済産業省に対する要望事項について検討しました。

第4回国際税務WG (5.16)

ペーパー・カンパニーの範囲明確化に係る関係省庁との意見交換、令和 2 年度税制改正要望案におけるCFC 関連要望について意見交換を行いました。また、インド・インドネシアを中心とした税務問題の意見交換を行いました。

2019年5月度会計コミッティ (5.17)

2019 年 3 月期決算発表時の記者質問事項について各社情報共有を行った他、ASBJ による実務対応報告公開草案第 57 号「連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱い(案)」への対応要否検討結果報告、また IASB による金利指標改革(IFRS 第 9 号及び IAS 第 39 号の修正案)および IFRS 財団によるデュー・プロセス・ハンドブックの修正案に対する意見提出の対応要否について検討しました。その後、3 月度コミッティに引き続いて人員配置・働き方改革に関する各社の対応につき意見交換を行ったほか、KAM 早期適用の検討状況および IFRS 第 16 号リースの調整 1906 期での開示の有無に関して各社の対応状況につき意見交換を行いました。

第200回経理委員会 (5.22)

会計コミッティ及び税務コミッティの活動について、両コミッティ幹事より報告がありました。

第159回総務専門委員会 (5.23)

委員会活動の更なる活性化等を目的とする委員会の運営方法の変更についての議論(4.25)を踏まえ、寄付案件処理要領、総務専門委員会内規、総務専門委員会幹事会の設置要領の改定案について議論しました。

日スロバキア社会保障協定説明会 (5.23)

7 月 1 日の日・スロバキア社会保障協定発効により、二重負担の解消と、年金保険期間の通算が可能となります。それを前に、日本在外企業協会・日本貿易会共催にて実務説明会を開催しました。講師には厚生労働省年金局国際年金課課長 藤田一郎氏、日本年金機構事業企画部国際事業グループグループ長 荒平祥司氏らをお招きし、説明会終了後には個別相談も行われました。



第111回貿易動向調査委員会 (5.23)

(一社)電子情報技術産業協会経営企画本部政策渉外部調査・統計室長 高瀬智子氏から「電子情報産業の現状と展望」について説明を受け質疑を行った後、「2019年度わが国貿易収支、経常収支の見通し」に関して商品別に第1回目の結果レビューを行いました。

貿易会ISAC第7回技術部会 (5.24)

JPCERT/CC 早期警戒グループ情報セキュリティアナリストの森淳太郎氏より、「昨今のサイバー攻撃動向」「対策/対応を行う上で最低限知っておきたい知識の確認」「情報共有について」の説明を受けました。

TCFD提言署名式、コンソーシアム設立総会 (5.27)

当会が賛同表明を行った TCFD 提言への署名式、コンソーシアム設立総会に当会代表として、河津専務理事が出席しました。

第37回NACCSタスクフォース (5.29)

輸出入・港湾関連情報処理センター(株)(NACCS センター)システム企画部担当部長 鈴木崇文氏他を招き、第 7 次 NACCS 更改について意見交換を行った後、今後の取り進めについて検討しました。

第95回定時総会 (5.31)

河津専務理事および岩城常務理事から、2018 年度事業報告案・財務諸表案、2019 年度事業計画案・収支予算案、常勤役員の報酬等の額案、役員を選任案、顧問の推薦案について説明し、審議し了承されました。また、団体会員の入会、オフィス移転の検討状況について報告しました。

広報・出版活動

令和新時代をむかえるにあたっての会長コメント発出(5.1)

首題会長コメントを貿易記者会にて資料配布し、その他メディアにも送付した結果、日本経済新聞、日刊工業新聞、産経新聞にて報道されました。

日中社会保障協定の発効日確定についての会長コメント発出 (5.16)

首題会長コメントを貿易記者会にて資料配布し、その他メディアにも送付しました。

定例記者会見開催 (5.15)

帝国ホテルにて定例記者会見を開催しました。米中貿易摩擦やその日本経済や商社業界への影響、日本の景気見通しなどに関する質疑があり、貿易摩擦に関する見解は同日夕刻のNHK ニュースで放映されました。

TCFD提言への賛同表明についての会長コメント発出 (5.27)

首題会長コメントを貿易記者会にて資料配布、その他メディアにも送付しました。

商社研修事業

2019年5月度海外赴任前研修 (5.21)

ドイツ、中国への赴任者の 2 名が参加しました。講義を受け、赴任に当たっての留意点を確認し、関心事項について熱心に質問されていました。

講演会

第372回日本貿易会ゼミナール

日 時: 5 月 22 日(水)12:30-14:00

演 題: 「モビリティ 2.0

～『スマホ化する自動車』が走るエコシステムで日本の新たな輸出商材が誕生する」

講 師: 株式会社浜銀総合研究所 調査部

主任研究員 深尾三四郎氏

ご講演のポイントは日本貿易会月報6月号に掲載予定です

第373回日本貿易会ゼミナール

日 時: 5 月 28 日(火)14:00-15:30

演 題: 「宇宙ビジネスの現状と展望」

講 師: 慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 教授 白坂成功氏

ご講演のポイントは日本貿易会月報7・8月号に掲載予定です。

今後の主な講演会予定

第374回日本貿易会ゼミナール【近日ご案内】

日 時: 6 月 26 日(水)12:30-14:00

演 題: 「海洋プラスチック問題を巡る現状と展望」(仮題)

講 師: 経済産業省 産業技術環境局

資源循環経済課長 福地真美氏

世界で関心が高まっているプラスチックごみ問題を巡る現状と、解決に向けた日本政府の取り組みについてお話を伺います。

第375回日本貿易会ゼミナール【近日ご案内】

日 時: 6 月 27 日(木)16:00-17:30

演 題: 「商社業界の現状と展望」(仮題)

講 師: SMBC 日興証券(株) 株式調査部

シニアアナリスト 森本 晃氏

商社業界の現状と展望について、2019年日経ヴェリタス・アナリストランキングの商社部門で第1位に選ばれた森本氏にご講演いただきます。